愛知東邦大学　出張講義一覧

No. 1　折り紙で学ぶ仕事の経営学

担当講師	田村 豊（たむら ゆたか） 経営学部国際ビジネス学科 教授
主な担当科目	経営管理論、生産マネジメント論
講義内容	折り紙のおり方を、他人に伝えたい場合、あなただったらどう伝えますか？ 企業での仕事では、多くの人間が集団で働くことで経営が成り立っています。企業は、多くの人間の集まりであり、企業にはいろいろな情報の伝達とコミュニケーションの仕方があります。 講義では、折り紙をおってみながら、人間行動、コミュニケーションなどの仕方を学び、経営学と仕事の関係を考えます。

No. 2　多様性に対する感受性を高めよう！

担当講師	伊藤 恵美子（いとう えみこ） 経営学部地域ビジネス学科 教授
主な担当科目	日本語表現、アカデミック・ライティング
講義内容	世の中には多様な価値観や行動様式が存在します。自分の価値観はその一例に過ぎないのだということに気づき、自文化中心主義から文化相対主義への視点を養います。 講義はグループワークなどを盛り込みながら進めていきます。

No. 3　広告はどのようにして作られるか

担当講師	上條 憲二（かみじょう けんじ） 経営学部地域ビジネス学科 教授
主な担当科目	ブランド構築論、現代広告論
講義内容	テレビ、新聞、雑誌、ラジオ、交通広告、そしてインターネット。私たちの周りにはたくさんの広告が溢れています。有名なタレントが登場して商品や会社のことを知ってもらおうとするものや、芸術作品のように表現にこだわったものなど様々な広告があります。 この授業では、そうした広告が一体どうやって作られ、どうやって受け手に届けられるのか、誰が、何をしているのかを具体的に説明するとともに、広告の役割についても考えます。

No. 4　スポーツツーリズムの可能性を探る

担当講師	杉谷 正次（すぎたに まさつぐ） 経営学部地域ビジネス学科 教授
主な担当科目	スポーツマネジメント、スポーツビジネス
講義内容	スポーツツーリズムは、「スポーツ」と「観光」を融合した新しいビジネスモデルとして期待されています。 本講義では、スポーツツーリズムを成功させている北海道や沖縄県の先進事例を紹介するとともに、今後のスポーツツーリズムの可能性について考えます。

No. 5　地球温暖化を考える

担当講師	高木 靖彦（たかぎ やすひこ） 経営学部地域ビジネス学科 教授
主な担当科目	環境科学、自然科学基礎
講義内容	「地球温暖化」という言葉はニュース等で良く聞きますが、皆さんはその原因や仕組みを良く理解しているのでしょうか。 この問題を正しく理解するためには、物理・化学・生物・地球惑星科学（これらの学問を合わせて自然科学と言います）の幅広い知識が必要となります。 この講義では、高校の理科で学習している事柄を前提にして、できるだけ数式は使わないで写真やグラフを多く使って、地球表層の平均温度が上昇する理由、その事の影響を基礎から科学的に考えて行きたいと思います。

No. 6　他の惑星見て我が惑星を考える

担当講師	高木 靖彦（たかぎ やすひこ） 経営学部地域ビジネス学科 教授
主な担当科目	環境科学、自然科学基礎
講義内容	太陽系には8個の惑星があり、それらの惑星は様々な顔をもっています。他の惑星の素顔を知ることは、我々の惑星地球をより深く知ることにもつながります。 日本のことを深く知り考えるためには、他の国々との比較をしたり、世界の中での日本の立場を考えることが重要なのと同じです。他の惑星のことを知るための方法の一つとして惑星探査がありますが、惑星探査の最新の成果も取り入れながら、他の惑星を通して我々の惑星地球を深く知り考えていきます。

愛知東邦大学　出張講義一覧

No. 7　わたしの経営学

担当講師	手嶋 慎介（てじま しんすけ） 経営学部地域ビジネス学科 教授
主な担当科目	ライフデザイン、経営学
講義内容	これからの時代を生き抜く「力」について考えます。経営学の古典的な理論でも、「外部環境の変化」に応じて「組織のあり方を変化」させることが必要だといわれます。 では、私たち個人が生き延びるためには、どのような力が求められ、どのように変化（成長）すれば良いのでしょうか？じぶんの経営を考えてみましょう。

No. 8　いろいろな経済学

担当講師	中山 孝男（なかやま たかお） 経営学部地域ビジネス学科 教授
主な担当科目	経済学、現代経済学
講義内容	経済学（理論）といっても、実はさまざまな考え方があります。この講義では、少し古い時代の理論（といっても現代の理論につながっています）から、今現在の一般的な経済学の教科書に載っているような理論まで、いろいろな経済学を紹介します。 それをとおして、経済学の面白さを知ってもらうとともに、大学の経済学部での学びの第一歩を知ってほしいと思います。

No. 9　企業の財布中身を探ってみませんか？会計パズルを読み解いてみましょう！

担当講師	深谷 和広（ふかや かずひろ） 経営学部地域ビジネス学科 教授
主な担当科目	会計学、財務諸表論
講義内容	現代社会で求められる能力は、単に知識量だけではなく、現場の問題を解決できるアタマのよさです。このようなアタマのよさを「地アタマ」と呼びます。「地アタマ」を鍛える方法の一つに数字のセンスを磨くという方法があります。 この授業で会計パズルを用いて会社の財布の中身を探ってみます。会計パズルを読み解くことで数字のセンスを磨くことができます。 将来予測が困難な企業の財布の中身を分かりやすく解説します。

No. 10　大学で学ぶ“観光”

担当講師	宮本 佳範（みやもと よしのり） 経営学部地域ビジネス学科 教授
主な担当科目	地域観光論、現代観光論
講義内容	現在、日本には観光について学べる大学がたくさんあります。みなさんは、そこでどんなことを学ぶのかイメージがわきますか？具体的な学びの内容、どんな人に合っているのか、何の役に立つのかなどはイメージしにくいのではないでしょうか。 そこでこの講義では、大学での観光に関する学びの概要や観光振興や観光まちづくりを考えるうえで重要になる新しい観光資源についての考え方などをわかりやすく解説します。

No. 11　人を大切にして成長する経営

担当講師	今瀬 政司（いませ まさし） 経営学部地域ビジネス学科 教授
主な担当科目	地域振興論、非営利組織論
講義内容	経営学が「企業の業績重視経営」から「人を大切にする経営」に変わりつつあります。 「人を大切にする経営」を行う企業ほど、顧客や入社希望者が増え、企業業績や社員給与が上がり続けています。多くの企業の成功事例がそうしたことを示しています。 この講義では、「社員の幸せを大切にしながら、好業績を上げ続ける経営」を行う企業について、その経営ノウハウと具体的な企業事例を学びます。

No. 12　障害者の経営学

担当講師	寺島 雅隆（てらしま まさたか） 経営学部地域ビジネス学科 教授
主な担当科目	起業論、イノベーション論
講義内容	障害者の視点から働くとはどういう事かを考えます。最近LGBT（8.9%、電通2018）がマイノリティとして注目されていますが、障害者も7.4%（内閣府2018）存在します。 社会的関係で孤立しがちな障害者という視点に立って、働く意味を考えます。障害者の中には、寝たきりであるにも関わらず、時給10万円以上を稼ぐ人もいます。そのような多様性の中で、自分らしい働き方を模索しましょう。

愛知東邦大学　出張講義一覧

No. 13　モノを買うこととモノを売ること

担当講師	安藤 真澄（あんどう ますみ） 経営学部地域ビジネス学科 教授
主な担当科目	上級マーケティング、 メディアコンテンツ入門
講義内容	みなさんは毎日色々なモノを買っています。コンビニでは毎月のように新しいお弁当やスイーツが売られています。ネットで欲しい モノ を検索して、好きな モノ を好きな時に買うこともできます。コンビニや飲食店では色々なお客さんを目にしているでしょう。 でも、そういうモノを作り、売る人たちの苦労や工夫について考えたことはありますか。 そこで、この講義ではモノを作り、売る人々が何を考え、何を目指しているかについて、具体的な事例を通 じ て 考えていきます。

No. 14　きみの気持ちは、どこからくるの？心か脳か？ -コミュニケーションの不思議-

担当講師	吉村 美路（よしむら みち） 経営学部地域ビジネス学科 准教授
主な担当科目	コミュニケーション技能、 異文化コミュニケーション
講義内容	「人見知り」「照れ屋さん」「緊張しやすい」。わたしたちの性格特徴はどのように形成され、コミュニケーションに影響しているのでしょうか？ 心の動きには大きく２つの無意識の反応が影響します。ひとつは、DNAに刻み込まれた生得的反応、ふたつ目は幼少期からの経験によって学習された反応です。思わず起こる心の動きや行動は、あなたの中の無意識によって引き出されているのかもしれません。そんな不思議な世界を、少しのぞいてみましょう。

No. 15　私たちの身の回りにある「サイン」を意識してみる

担当講師	谷口 正博（たにぐち まさひろ） 経営学部地域ビジネス学科 准教授
主な担当科目	プレゼンテーション技術、東邦プロジェクト
講義内容	標識、看板などの「サイン」は私たちの生活と密接かつ自然に「ふつう」に存在し、安全で快適な行動を促されてきました。 近年、急速にDX（デジタルトランスフォーメーション）が進みこれらはデジタルサイネージ、DOOHと呼ばれ各所にインストールされ生活空間をアップデートしています。 広告メディアとしての集客的な側面と、コロナ禍の現在に人や交通機関の流動導線最適化、という重要な役割が見出された事例を交えて紹介します。

No. 16　異文化理解ワークショップ

担当講師	佐々木 裕美（ささき ゆうみ） 経営学部国際ビジネス学科 教授
主な担当科目	アメリカの文化と社会、文学
講義内容	「異文化を理解する」とは、具体的にどういう意味なのか、そもそも「文化」とは何を指すのかを、活動を通して考えるワークショップです。 自分が「当たり前」と思っていることは、もしかして隣の席に座っている友だちの「当たり前」ではないかもしれません。 体を動かしたり、お互いの日常生活の「当たり前」について話し合うことを通して「異文化理解力」を身につけることはどういうことなのかを、皆で考えます。

No. 17　東洋の思想―椅子ヨガと簡単瞑想

担当講師	竹越 美奈子（たけこし みなこ） 経営学部国際ビジネス学科 教授
主な担当科目	中国語、現代中国論
講義内容	ヨガは古くから伝わるインドの修行法で、独自のポーズ・呼吸法・瞑想で心身の統一をはかります。その思想は仏教や禅などの東洋の思想と通じるものですが、「宗教」や「哲学」と考えた場合、まず体を動かすという点で他に例を見ないユニークなものといえます。 近年、ヨガの効能は科学的にも証明され、心身の健康法として注目されて、病院・学校・職場などでも実践されています。この講座ではヨガの歴史や思想・哲学を紹介し、実際に椅子に座ったままできるやさしいポーズや呼吸法・瞑想法を体験します。

No. 18　文系エンジニア 仮想通貨を学ぼう！

担当講師	宮城 エステバン（みやしろ えすてばん） 経営学部国際ビジネス学科 教授
主な担当科目	次世代ビジネス基礎、現代企業論
講義内容	理系ではないのでコンピューターがすごく難しいと思っていませんか。 自分で仮想通貨を作るのはありえないのか。実は現在開発がどんどん進んでいて、仮想通貨が誰でも作れるようになりました。 簡単なデモをお見せしますが、その前に仮想通貨の仕組みと可能性、特に取引における危険性を説明します。 仮想通貨を支えるブロックチェーン技術は、世界を変えるかもしれません。ブロックチェーンや仮想通貨は難しくないのでみんなで基本を理解しましょう！

愛知東邦大学　出張講義一覧

No. 19　GDPと国民経済計算

担当講師	岩本 光一郎（いわもと こういちろう） 経営学部国際ビジネス学科 准教授
主な担当科目	日本経済論、営業データ論
講義内容	この講義では、一国の経済の規模を測る最もポピュラーな指標であり、国単位での経済成長率の計算にも使われるGDPという概念への理解を深めることを目指します。 併せて、現実の社会でGDPを計算する枠組である国民経済計算（SNA）についても解説します。

No. 20　国際経営への招待 -日本は世界へ、世界は日本へ-

担当講師	金 良泰（きむ やんて） 経営学部国際ビジネス学科 准教授
主な担当科目	国際経営論、国際貿易論
講義内容	企業が国境を越えて複数の国・地域で事業活動を行うことを国際経営といい、国際経営を行う企業のことを多国籍企業と呼びます。 国際経営論は多国籍企業の具体的な実像やその背景論理、あるべき姿などを研究する学問です。 ここでは、国際経営のさまざまな活動の中で日本から海外に出ていく活動、外国から日本に入れるものそしてグルーバル人材について解説します。

No. 21　高校から経済学を学ぶ意義

担当講師	Tran Thi Tuyet Nhung （ちゃん・てぃ・とぅいえと・にゅん） 経営学部国際ビジネス学科 助教
主な担当科目	経営管理論、アジア経済論
講義内容	日本では、経済学という科目は大学のレベルで勉強するという認識が一般です。これに対してアメリカやヨーロッパ諸国では、高校の時から経済学が教えられ、近年、高校生向けの経済の教科書がどんどん開発され、経済学の教育が強化されている傾向が見られます。 なぜ高校から経済の知識を習得する必要があるのでしょうか。高校から自習で経済を勉強したかったらどんな学習方法があるかについて一緒に考えましょう。

No. 22　ライフデザインを考える～「人生ゲーム」をとおして

担当講師	西尾 敦史（にしお あつし） 人間健康学部人間健康学科 教授
主な担当科目	保健福祉行政論、地域防災論
講義内容	スウェーデンでは、日本の「衣食住」にあたる生活の上で大切なことを「住む・働く・余暇」と考えます。 将来の職業人生を歩む上でも「ワーク」と「ライフ」のバランスをとって、社会の中で豊かで充実した人生を送るために、ライフステージ上のトピックを取り上げた「人生ゲーム」を行います。「住む」「働く」「余暇」「結婚・離婚」「健康・病気」「恋愛」「子ども・子育て」「失業」「高齢」「死」などを通してより良いライフスタイルの選択ができることを目指します。

No. 23　スポーツ選手として成長するために必要なこと

担当講師	石渡 靖之（いしわた やすゆき） 人間健康学部人間健康学科 教授
主な担当科目	チームマネジメント論、 スポーツボランティア論
講義内容	スポーツ選手として成長するために、また社会で活躍できる人材になるために、自分自身でできることはないのだろうか。そういった点にフォーカスして授業を行います。 これまで多くのサッカープロ選手や現在指導者として活躍している選手を育成してきた知見等に基づき授業を行います。

No. 24　食と運動による健康管理を学ぶ

担当講師	尚 爾華（しょう じか） 人間健康学部人間健康学科 教授
主な担当科目	健康管理論、衛生学
講義内容	歴史上に有名な海軍カレーが多くの兵士の命を助けた逸話や、ロンドンバス研究で解明した運転手と車掌の病気リスクの差の話から、栄養・運動と健康の基本知識を学びます。 また、確かな医学知識を用いた健康管理が重要であることを一緒に確認します。

No. 25　あなたも災害ボランティア？

担当講師	藤沢 真理子（ふじさわ まりこ） 人間健康学部人間健康学科 教授
主な担当科目	地域福祉論、社会福祉概論
講義内容	1995年阪神淡路大震災は日本における「ボランティア元年」と言われ、100万人以上の人が被災地に駆けつけました。その後、中越地震、東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨と大きな災害が続いています。その度に多くのボランティアが被災地に駆けつけています。 南海トラフ地震が予想されている今、私たちは 何を準備すればいいのか一緒に考えていきましょう。

No. 26　貯筋（肉）のすすめ

担当講師	三好 弥生（みよしやよい） 人間健康学部人間健康学科 教授
主な担当科目	解剖生理学、救急処置法
講義内容	女性はぽっちゃりしているより、痩せている方がステキだと思っていませんか？ 近年、わが国では、高齢者の介護予防の観点から筋力低下がクローズアップされています。一方で、思春期から若年成人の意図的な痩せの問題も着目されています。15歳～19歳の体格は向上しているものの、筋力は低下しているそうです。 本講義では、若年女性の筋力低下が健康にどのような影響を及ぼすのかについて学びます。

No. 27　「科学的」とはどういうことか

担当講師	松尾 香弥子（まつお かやこ） 人間健康学部人間健康学科 教授
主な担当科目	教育心理学、心理学概論
講義内容	私の専門である心理学は、心について科学的に研究する学問です。「科学的」とは「根拠を示す」ということです。心理学では、何らかの計測をして数値化し、その結果を「根拠」として示します。目に見えない心をどうやって数値化するのか、ここが工夫のしどころです。 とはいえ、数値化ばかりが「根拠」ではありません。「スピリチュアル」だって「科学」できます。どうしたら「科学的」に心を扱えるのか、一緒に考えてみましょう。

No. 28　根拠に基づいたトレーニングをしよう！EBTシリーズ

担当講師	中野 匡隆（なかの まさたか） 人間健康学部人間健康学科 准教授
主な担当科目	解剖生理学Ⅰ、総合野外活動実習
講義内容	経験や勘ではなく、客観的な測定と評価に基づいたエビデンスをしっかり考えて、トレーニングを実施することで、非効率的なトレーニングから卒業しましょう。 大学の講義で扱うトレーニングのエビデンスの一部を高校生向けに噛み砕いて、実践的に授業をします。 授業内容は筋トレの考え方、アスリートに必要なパワーの考え方、柔軟性の考え方、ボディデザインの考え方、体幹トレーニングの考え方、5つのラインナップから選択できます。

No. 29　喫煙・飲酒・薬物乱用と健康

担当講師	上田 裕司（うえだ ゆうじ） 人間健康学部人間健康学科 准教授
主な担当科目	保健体育科教育法Ⅱ、学校保健
講義内容	未成年者の喫煙・飲酒は法律によって禁止されており、薬物乱用はいかなる年齢においても禁止されています。喫煙や飲酒をする中学生・高校生は、近年減少の傾向にありますが、決して少ないとはいえません。薬物乱用は中学生・高校生において減少傾向にあるものの、大学生による大麻乱用が問題となるなど依然として予断を許さない状況が続いています。 本講義では、喫煙・飲酒・薬物乱用と健康に焦点を当て改めて危険性について考えたいと思います。

No. 30　理解して身に付けるマット運動【倒立編】

担当講師	小島 正憲（こじま まさのり） 人間健康学部人間健康学科 准教授
主な担当科目	専門スポーツ実習（器械運動）、 保健体育教育法Ⅰ
講義内容	「倒立」は、マット運動の種目として基礎的な技の一つです。しかし、非日常的な動作であるため、「恐怖心」を持つ学習者も少なくありません。 そこで本講義は、学習者に倒立の構造を理解してもらい、そこから段階的な指導を取り入れることによって、「恐怖心」が軽減できる倒立指導をしていきます。

No. 31　ナイチンゲールの7つの素顔 －誰もが看護師でなくてはならない－

担当講師	渡辺 弥生（わたなべ やよい） 人間健康学部人間健康学科 准教授
主な担当科目	健康科学概論、看護学
講義内容	ナイチンゲールを知っていますか？クリミア戦争（1853年）での活躍がイギリスで高く評価され、看護を職業として確立させた近代看護制度の創始者です。環境を整えることで死亡率を下げた経験から人間が健康に生活するために環境を整えることが重要であることを説きました。 現代に生きる私たちも環境による様々な問題に直面しています。 「誰もが看護師でなくてはならない」というナイチンゲールの真実から私たちはどう健康に生きるべきなのかを学んでみましょう。

No. 32　「こころ」の競技能力とは？

担当講師	山村 伸（やまむら しん） 人間健康学部人間健康学科 准教授
主な担当科目	スポーツ心理学、 専門スポーツ実習（バスケットボール）
講義内容	スポーツ場面においてメンタル面の重要性は経験的に知られていることですが、この勝敗を分けうる「メンタル」とは一体なんなのでしょうか？ 本講義では心理テストを用い、その具体的な内容について学んで行きます。

No. 33　成功するための生活リズムの作り方

担当講師	吉村 道孝（よしむら みちたか） 人間健康学部人間健康学科 准教授
主な担当科目	心理学研究法、心理学的支援法
講義内容	みなさんはスマホを見て夜更かししていませんか？朝、起きるのがつらくありませんか？ 世界の第一線で活躍しているアスリートや研究者はどのような生活リズムを送っているでしょうか。生活リズムが乱れると、成績や心身にどのような影響があるかを学習します。 眠れない夜や起きられない朝をどのように克服し、自分のパフォーマンスを最大化させる方法を学んでいきます。

No. 34　ケガをしない身体を作るための基礎知識

担当講師	萩原 麻耶（はぎわら まや） 人間健康学部人間健康学科 講師
主な担当科目	スポーツ医学、トレーニング実習
講義内容	多くのスポーツ選手はケガを一度は経験しています。ケガによってスポーツ活動に参加できなかったり、競技力が向上できないこともあります。ケガをしないためにも、ケガをしない身体作りが大切です。 ケガをしないようにするために、まずは姿勢チェックから、実際のトレーニング方法などについてこの講義を通して学んでいきます。

No. 35　スポーツの楽しみ方について考えよう

担当講師	松村 雄樹（まつむら ゆうき） 人間健康学部人間健康学科 講師
主な担当科目	スポーツ社会学、生涯スポーツ論
講義内容	第３期スポーツ基本計画の新たな「３つの視点」として、スポーツを「つくる/はぐくむ」、スポーツで「あつまりともにつながる」、スポーツに「誰もがアクセスできる」が挙げられ、これまで以上に多様な人へのスポーツの機会創出が期待されます。 この講義では、スポーツの現状や多種多様な人々がスポーツを楽しむにはどうしたらいいのか？について、一緒に考えていきましょう。

No. 36　トレーナーってどんな仕事？

担当講師	芝 純平（しば じゅんぺい） 人間健康学部人間健康学科 助教
主な担当科目	プログラムデザイン、 ストレングス・コンディショニング実習
講義内容	みなさんは、トレーナーという職業を聞いたことがあるでしょうか？ 最近では、SNSなどを通してスポーツトレーナーやパーソナルトレーナーといった言葉を聞いたことがあるかもしれません。しかし、そんなトレーナーにも専門分野が存在します。 では、どんな専門分野があるのか？各専門分野でどんなことができるのか？どんな資格が必要なのか？などをお伝えしたいと思います。

No. 37 「教え」の知を「学び」に役立てる －勉強に役立つ教育方法学－

担当講師	丹下 悠史（たんげ ゆうし） 人間健康学部人間健康学科 助教
主な担当科目	教育学概論、教育方法論
講義内容	教育方法学は、教育の方法すなわち教え方に関する学問です。よい教え方を追究するには、学ぶ主体である子どもの学習の特質を知ることが大切です。 この講義では、教師など人に教える仕事に関心のある人はもちろん、効率的な勉強方法を知りたい人にも向け、教育と学習についての研究成果をお伝えします。

No. 38 コーチング・トレーニング論入門

担当講師	木野村 嘉則（きのむら よしのり） 人間健康学部人間健康学科 助教
主な担当科目	コーチング論、トレーニング科学
講義内容	これまで部活などで、スポーツに取り組んできた経験があるのではないでしょうか。 この講義ではスポーツの上達のための指導やトレーニングに関するトピックを紹介します。競技力を高めるにはどのような知識や資質が必要となるのでしょうか。 本講義ではこのような視点から、よい指導者やよい選手を目指す際に、どのような学習を進めてスポーツと向き合っていけば良さそうかを考えていきたいと思います。

No. 39 インターネットの光と影

担当講師	正岡 元（まさおか はじめ） 人間健康学部人間健康学科 助教
主な担当科目	コンピュータ概論、OSとプログラミング
講義内容	インターネットは今や生活を支えるインフラとしてなくてはならないものになっています。みなさんも普段スマートフォンを通して、ネット検索やSNSなどインターネットを利用していると思います。さらに、日常生活の意外なところでインターネットを利用していることもあります。インターネットの意外な使われ方や未来について紹介します。 しかし一方で、インターネットには怖い一面もあります。SNSでのトラブルなどは聞いたことがあるかもしれません。他にもいろいろな落とし穴についても知って、トラブルに巻き込まれないように、インターネットを楽しく便利に使えるようになりましょう。

No. 40 心理テストから考える 臨床心理学的実践

担当講師	松田 凌（まつだ りょう） 人間健康学部人間健康学科 助教
主な担当科目	教育相談（中・高）、感情・人格心理学
講義内容	絵を描いてもらうだけで人の心がわかる？インクの見え方が性格によって違う？信じられない方も多いのではないでしょうか。 しかし、投影法と呼ばれるこれらの心理テストは、心理士が臨床場面で使用する「武器」の一つです。 この講義では、心理テストを中心に臨床心理学的実践について学び、心理士の仕事について考えていただきます。

No. 41 こころのキャッチボールを 楽しもう

担当講師	堀 篤実（ほり あつみ） 教育学部子ども発達学科 教授
主な担当科目	発達心理学（幼・小）、 子ども家庭支援の心理学
講義内容	自分自身の考え方の特徴やクセについて考え、振り返ることにより、今まで気づいていなかった自分の価値観や個性、自分らしさへの気づき体験をします。 自分のこころのクセを知り、「自分らしく」リラックスした毎日を過ごすためのヒントを見つけてみます。直球や変化球など様々なこころを投げたり受けたりしながら、こころのキャッチボールを楽しんでみましょう。

No. 42 実験、数学的活動を楽しもう

担当講師	柿原 聖治（かきはら せいじ） 教育学部子ども発達学科 教授
主な担当科目	理科教育法、数理の世界
講義内容	この授業は生徒全員が自分の手を使って作品を作ったり、実験を行うところが特徴です。 日常生活で感じる疑問を取り上げます。数学の観点から折り紙やコンパスを使って考えたり、パズルを作ったり、物理の観点から自 然現象を考えたりします。 一人ひとりが実験・作図を行うことで、科学の楽しさ、数学の面白さを肌身で感じられるようにします。

No. 43　子どもの言語習得と小学校英語教育

担当講師	西崎 有多子（にしざき うたこ） 教育学部子ども発達学科 教授
主な担当科目	小学校英語、小学校英語教育法
講義内容	2020年度から小3・小４は外国語活動、小５・小６は外国語を学んでいます。子どもの言語習得を踏まえてどのような学び方がよいのでしょうか？ 日本人は英語が苦手とよく言われますが、なぜでしょうか？ 体験を交えて、何をどのように学んだらよいのかについても皆で考える機会にしましょう。

No. 44　「遊び」って楽しいよ！！

担当講師	堀 建治（ほり けんじ） 教育学部子ども発達学科 教授
主な担当科目	保育原理、幼児理解の理論と方法
講義内容	みなさんが幼い頃、どのような遊びに夢中になっていましたか？ 子どもは「遊び」が大好きです。子どもにとって「遊び」は生活であると同時に、「学び」の機会となっています。 幼児教育・保育の世界では、子どもにとって「遊び」は生活であり、「学び」であるととらえられています。 子どもがワクワク・ドキドキするような「遊び」をもう一度体験しながら、幼児教育・保育における「遊び」の意味や保育の意義、さらには保育職の魅力についてお話しします。

No. 45　音楽の窓から覗いた子どもの発達

担当講師	水野 伸子（みずの のぶこ） 教育学部子ども発達学科 教授
主な担当科目	音楽科教育法、保育内容（音楽表現）
講義内容	トーンチャイムや手作り楽器を楽しむ子どもたちを観察していると、年齢によって興味を持つ内容が異なることに驚かされます。音色にイマジネーションを膨らませて聞いたり、音のしくみを解明しようとしたり、子ども達の興味はさまざまです。それらをつないでいくと発達の道筋や発達を支える人間関係が見えてきます。 音楽の窓から覗いた子どもの発達をいとぐちに、保育者や教育者のあり方を一緒に考えてみましょう。

No. 46　虐待と貧困から子どもを守る

担当講師	伊藤 龍仁（いとう たつひと） 教育学部子ども発達学科 教授
主な担当科目	子ども家庭福祉、社会的養護
講義内容	日本は、7人にひとりの子どもが貧困の中にあるといわれています。また、全国の児童虐待相談件数は年間20万件(令和二年度)を超え、過去最多となりました。 このような、子どもとその家族を守り支える保育者の職場は多く、大きな役割が求められています。 そこで、施設や地域で活躍する保育者の活躍を取り上げながら、就職後に独立して起業することもできる21世紀の保育の魅力とやりがいを紹介します。

No. 47　言葉っておもしろい！

担当講師	山本 かほる（やまもと かほる） 教育学部子ども発達学科 特任教授
主な担当科目	国語科教育法、教職概論
講義内容	「今日、飲みにいかない?」「大丈夫です」・・・断ったつもりなのに、行かなかったら怒られちゃった。なんでそうなるの？ ・・・みなさんZ世代はふつうに使っていても、上の年齢の人には通じない言葉ってあるみたいです。どうしてそんなことが起こるのでしょう。お互いの体験を交えて一緒に考えてみませんか。 後半はいろいろな詩をみんなで楽しく音読して、ストレス発散をしつつ、言葉の楽しさを味わいましょう。言葉って、やっかい。でもおもしろい！

No. 48　幼稚園の「せんせい」はときどき変身するってほんと？

担当講師	梶浦 恭子（かじうら きょうこ） 教育学部子ども発達学科 准教授
主な担当科目	保育内容（環境）、幼稚園実習理解
講義内容	登園を泣き渋る園児の私でしたが、ままごと遊びや季節の歌をオルガンに合わせて歌うことが好きで、キラキラ輝いた園生活を今でも想い出します。皆さんの幼児期はどうだったでしょう。私は、安心感や包容力を持ち合わせた教師に憧れて先生になりました。絵本『せんせい』（大場牧夫作,長新太絵）では、先生が馬やオニ、力士に変身して子どもに寄り添っています。幼児の発達を育む教師の役割について、さまざまな絵本を媒介に考えてみようと思います。

No. 49　小学校教師になるには

担当講師	白井 克尚（しらい かつひさ） 教育学部子ども発達学科 准教授
主な担当科目	生活科教育法、社会科教育法
講義内容	小学校教師の仕事は、とても素敵で面白くやりがいのある仕事です。 でも、小学校教師の仕事って、実際はどんなことをしているのだろう。小学校教師になるには、どんな方法があるのだろう。小学校教師になるには、どのようことを意識して高校生活を過ごせばよいのだろう。 授業を通じて、教えられる側から教える側へと見方を変えながら、一緒に考えていきましょう。

No. 50　元気な子どもに育つ運動の秘訣とは

担当講師	伊藤 数馬（いとう かずま） 教育学部子ども発達学科 准教授
主な担当科目	体育科教育法、体育
講義内容	幼児期や児童期に体を動かすことは、人間が健やかに暮らしていくために非常に大切です。 この時期にどんな運動をどのように行うのが良いのか、一緒に考えてみたいと思います。 体を動かすことが好きになる、運動が上手にできる子どもを育てる指導法を一緒に学習します。

No. 51　『モモタロー・ノー・リターン』から考える男女共同参画

担当講師	虎岩 朋加（とらいわ ともか） 教育学部子ども発達学科 准教授
主な担当科目	教育原理、教育社会学
講義内容	「昔、ある所に、お婆さんとお爺さんが住んでいました。お爺さんがいつものように山へ柴刈りに行こうとすると、お婆さんが、突然、『たまには私も山へ行きとうございます』と言い出しました。」 さて、この後どんなお話が展開するのでしょうか。 奥山和弘著『モモタロー・ノー・リターン』から、男女共同参画社会を一緒に考えてみましょう。

No. 52　子どもの絵の不思議！？

担当講師	新實 広記（にいみ ひろき） 教育学部子ども発達学科 准教授
主な担当科目	図画工作科教育法、保育内容（造形表現）
講義内容	子どもの絵は、人の心をひきつける魅力を持っています。つい微笑んでしまいたくなるような絵。躍動感ある生き生きとした絵。たくさんのメッセージが盛り込まれた絵。そんな想像力無限大の子どもの絵は大人の常識からすれば大きさ・設定などがムチャクチャなものばかりです。これら、子どもの絵の不思議はいったいどこから来るのでしょうか？ この授業では子どもの絵を観察しながら常識にしばられないイメージの世界、子どもの夢のような世界について探っていきます。

No. 53　子どもと遊び

担当講師	松本 亜香里（まつもと あかり） 教育学部子ども発達学科 講師
主な担当科目	保育内容総論、子育て支援
講義内容	保育所や幼稚園など、保育の場でも子どもは元気いっぱい遊んでいます。その遊びの場面を覗いてみると、３歳児クラスと５歳児クラスとでは遊びの環境や遊びの内容が少しずつ異なります。 本講義では、「遊び」を子どもの発達を意識しながら体験して、「専門職」としての保育者とは何かを考えてみましょう。

愛知東邦大学
AICHI TOHO UNIVERSITY
オンリーワンを、一人に、ひとつ。